

Symbio Mail Magazine

No.1 創刊号 (2021年10月発行)

新型コロナ蔓延の令和3年、 新たな活動への転換の年！

はじめに
令和3年度通常総会の報告
事務所の京大宇治キャンパスへの移転
新刊書「岐路に立つ原子力を考える」紹介
シンビオ・クイズ京の温故知新探訪(第1回)

はじめに

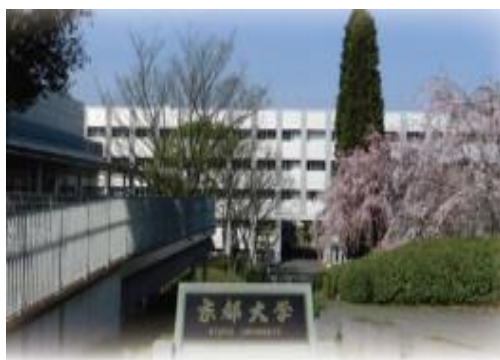
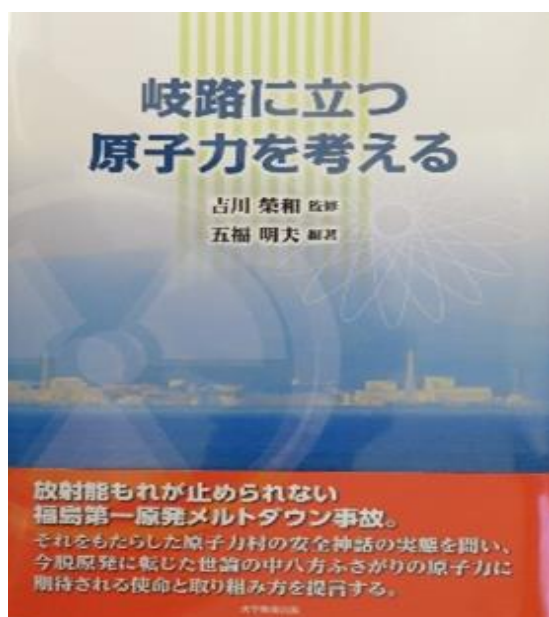
昨年以來2年近くコロナ感染蔓延の続く中、今年5月令和3年度総会はZOOMによる遠隔方式で開催しました。通常総会で決定した活動の転換は総会報告で述べますが、このメルマガ発行もその一つです。当会では過去20年近く毎年1回シンビオニュースレターを印刷発行し会員の皆さんにお届けしてシンビオの取り組みをお知らせしてきましたが、これからは皆さんがパソコンやスマホで気軽に楽しく見ていただけるようメルマガに替えました。そのメルマガ創刊号です。どうかよろしくお祈いします。

令和3年度通常総会の報告

新型コロナ感染の続く中、今年度総会はその前後の理事会を含めて初めてZOOM方式で5月18日に一括開催し、今年度の活動方針を決めました。主な事項は、①シンビオ事務所の京大宇治キャンパスへの移転、②顧問制度の新設、③京大エネルギー理工学研究所ゼロエミッション研究拠点との共催による研究集会の開催、④今年11月15-17日に岡山で開催の国際会議(STSS/ISOFC/ISSNP2021)への協力などで、とくに①、②、③のために森下和功さん(京大エネルギー理工学研究所)が新たに理事に就任しました。また初代顧問として、これまでシンビオ活動に顕著に貢献いただいた新田隆司、榎木哲夫の両氏と、今後のシンビオ活動の新たな展開のため吉川暹、八尾健、堀池寛の3氏に就任いただきました。当日は総会後に上記新メンバーらの協力により「先端ICT技術によるゼロエミッションインフラの社会的レジリエンス化」をテーマにZOOM講演会を開催しました(参加者51名)。

事務所の京大宇治キャンパスへの移転

総会後は京都市に事業報告や役員異動届、京都大学へのスペース借用申請を行ったのち、京都府に宇治市への事務所移転に関わる定款変更認証申請を行い、認証後8月中に京大宇治キャンパスエネルギー理工学研究所本館5階M567E室に事務所移転を完了しました。

**新刊書「岐路に立つ原子力を考える」紹介**

シンビオ社会研究会 〒611-8202 京都府宇治市五ヶ庄 京都大学エネルギー理工学研究所内
Eメール :symbio.reserch.office@gmail.com

当会有志メンバー執筆による本書が今年8月に日本教育出版社から出版されました。カーボンニュートラル50に向けて政府が今年10月発表の第6次エネルギー基本計画ではとくに今後の原子力発電が議論を呼んでいます。本書は福島事故後の原子力の在り方を提起しています。

本書の詳細は下記 URL をご覧ください。

<http://sym->

bio.jpn.org/display_news.php?time=2108161615

本書をご所望の方には会員価格(1冊2000円、送料込み)でお送りします。ご希望の方は、住所氏名、ご所属、冊数、メールアドレスをシンビオ事務局 (symbio.reserch.office@gmail.com) までお知らせください。

シンビオ・クイズ 京の温故知新 探訪

(第1回)南禅寺三門で絶景かな、絶景かな!

南禅寺三門を根城に大泥棒石川五右衛門は、時の権力者豊臣秀吉暗殺をたくらみ、露見してかまゆでにされたという。これは本当でしょうか?

回答は [こちら](#)



次号 No. 2 発行予定：令和4年1月頃